

第 3009 例会 R. Song 「奉仕の理想」 天候：晴れ No.3009/2025. 8. 1

Guest なし Visitor 倉敷南 RAC：リー シューチン会長、石本裕志幹事

出席 会員数 59 名（うち出席規定免除者 15 名㊶2 名㊶13 名）

8/1 の出席率 61.70%（出席者 29 名、内㊶3 名）

欠席 青井、馬場、伊藤、松隈、三宅(典)、三宅(繁)、中川、中西、沼本、奥山、滝川、
渡辺(英)、渡辺(昇)、渡辺(清)、山田、山本(英)、山本(勲)、柳沢、各会員（18 名）

●浅見会長

【倉敷南 RAC リー会長より】米山記念奨学生として大学時代にお世話になりました。

ローターアクト運営に尽力し可能性を追求し、RC に恩返ししたいと思います。

【倉敷南 RAC 石本幹事より】父の勧めで RAC に入会しました。精一杯頑張ります。

- ・(会長の時間) ①地区大会申し込みは 8/15 まで追加登録可能です。②8/11 地区補助金事業の倉敷アブレイズがフィリピンの国際バレーボール大会に出場し、恵まれない子供達への支援活動をしている。倉敷南 RC も本活動に参加し不要になった物(食料品以外)を寄贈したい。来週の例会又は 8/11 笠岡総合体育館に持ってきて頂きたい。③本日は奉仕例会で通常との差額をロータリー財団に寄付します。

④来週 8/8 は地区ガバナーの公式訪問例会。本日例会後、理事役員会があります。

●幹事報告（横道幹事）：8 月の R レートは 1 ドル 149 円です。他来信 8 件

●親睦家族委員会：8 月のお誕生日 和田(一)、河原、萩原、各会員 3 名

●雑誌記録委員会（山本(真)委員長）RI 会長メッセージ「8 月は会員増強月。RC は一つの構造や伝統に縛られた組織ではなく、多様な参加の形が認められている」

●65 周年について：65 周年記念誌への寄稿と水島図書館寄贈ご協力をお願い(配付)。

●スマイル報告（土井 S.A.A）※紙面の都合上、同じ内容のスマイルは纏めております。

- ・廣本会員：流田様には、85 回目の誕生日祝いにバースデーカードをいただき有難うございます。②浅見会長、石田プログラム委員長には、貴重な卓話の時間を設けていただき感謝申し上げます。

- ・浅見会長、和田(務)副会長、田島副会長、土井 SAA、横道幹事、石田プログラム委員長、高田、河原、各会員：廣本会員のセカンドイニシエーションスピーチを楽しみにしております。

- ・浅見会長、和田(務)副会長、田島副会長、土井 SAA、横道幹事、安藤青少年奉仕委員長、三宅(繁)RA 委員長、石本 RA 委員、野口会員：倉敷南 RAC 会長リーシェンチンさん、幹事石本裕志さんの来訪を歓迎いたします。

- 会計報告（下山委員長）2024～25 年度決算の報告、2025～26 年度予算の承認。

- プログラム卓話 セカンドイニシエーションスピーチ

「私のロータリー生活」廣本 孝良 会員

① 平山赳夫代議士との出会い ～ 後援会「赳大（きゅうだい）会」の設立

- ・45 年前、私が偶然知りあった運送業で素晴らしい方に会長を受けて頂いた。会を定期開催する為に赳夫の「赳」大きく羽ばたく「大」で「赳大会」と名付けた。

② 「赳大会」会長（ロータリアン）との出会いとその関係

- ・倉敷南 RC に入会后イニシエーションスピーチがある事を知り驚いたが、当時瀬戸大橋の工事の記録を建設省の友人にビデオに収録してもらい凄い。例会の居心地が良くなりメイキャップをし、スリーピングメンバーになっていた。

③ スリランカ訪問の経緯と非常事態時の対応

- ・30 年前「赳大会」会長が岡山大の先生からスリランカの学生に米山奨学金の付与をお願いされスリランカに同行。約 25 名が 1 週間の日程でお釈迦様を訪ねるツアーだった。途中で会長の体調が悪くなりご遺体と共に帰国し葬儀が執り行われた。

④ 「赳大会」会長葬儀後 RC での変化、佐藤博パストガバナー他会員の買い被り

- ・葬儀後に佐藤パストガバナーとばったりお会いする。幹事→40 周年記念事業院長→会長→ガバナー補佐→45 周年記念委員長→ガバナー年度の代表幹事を歴任。

⑤ バングラデシュとの関係と 40 周年記念事業の人道支援

- ・一番大変だったのがバングラデシュへ識字率向上支援、3 年がかりでやり遂げた。

⑥ 武田ガバナー時の地区による人道支援の経緯

- ・地区の記念事業としてバングラデシュへの人道支援をする。橋本パストガバナー、武田ガバナー、佐々木地区代表幹事と現地を訪問し大変歓待を受けた。

⑦ 地区支援による 5 年に渉る 5 つのプロジェクトの実施経緯

- ・地区として 5 年間継続してバングラデシュ人道支援が決まる。萩原会員が国際奉仕委員長の時に我がクラブから 8 名参加し現地訪問。研修を兼ね支援事業を確認。

⑧ 萩原国際奉仕委員会委員長の「ロータリーの友」寄稿記事について

- ・「子供の目の輝きに魅せられて」という題目で、2 ページにわたり重要案件として記事掲載された。本当に稀な事であり英文でも出版された。

例会プログラム予定：2025 年 8 月 8 日(金)卓話「地区ガバナー公式訪問例会」RI 第 2690 地区ガバナー 坂口元昭様（米子南 RC）/8 月 22 日(金)卓話「イニシエーションスピーチ」松村真次 会員